

令和8年度 第1回 田辺市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時	令和8年7月15日（水）午前10時30分から午前11時30まで
場 所	田辺市役所5階 庁議室
出席者	23名（ウェブ参加4名、代理出席6名）
欠席者	7名
議 事	1. 開会 2. 会長、副会長の選任について 3. 議事 議案 第1号 令和7年度事業報告について 第2号 令和7年度決算報告及び監査結果について 第3号 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 協議 第1号 田辺市地域公共交通計画の令和7年度評価検証について 4. その他 JR和歌山エリアのご利用状況等について 5. 閉会
1. 開会	
2. 会長、副会長、監事の選任について	
	委員の任期満了に伴い、令和8年6月1日付で新たに委員委嘱を行ったことから、協議会条例第4条第1項に基づき会長及び副会長を、協議会運営要領に基づき監事を選任。 会 長 和歌山大学経済学部 教授 副会長 田辺市自治会連合会 会長 監 事 和歌山県総合交通政策課 課長
3. 議事（議案）	
第1号 令和7年度事業報告、第2号 令和7年度決算報告及び監査結果について	
議長	それでは、議案の審議に移りますが、議案第1号「令和7年度事業報告」及び議案第2号「令和7年度決算報告及び監査結果」については、それぞれ関連する内容となりますので、一括して事務局から説明願います。
事務局	【資料に基づき説明】

議長	それでは、監事より監査報告をお願いいたします。
監事	決算報告については、適正に処理をされていたので報告します。
議長	ただいま説明のありました議案第1号「令和7年度事業報告」並びに第2号「令和7年度決算報告及び監査結果」についてご意見、ご質問等はございませんか。 (意見なし)
議長	それでは議案第1号並びに議案第2号について、ご承認いただくということでよろしいでしょうか。 (異議なし) それでは承認させていただきます。
4. 議事（議案） 第3号 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	
議長	つづきまして、議案第3号「令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）」について事務局から説明願います。
事務局	【資料に基づき説明】
議長	ただいま説明のありました議案第3号「令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）」について、ご意見、ご質問等はございませんか。 (異議なし) それでは承認させていただきます。
5. 議事（協議） 第1号 田辺市地域公共交通計画の令和7年度評価検証について	
議長	つづきまして、協議事項に移りたいと思います。 協議第1号「田辺市地域公共交通計画の令和7年度評価検証」について事務局から説明願います。
事務局	【資料に基づき説明】
議長	ただいま説明のありました「田辺市地域公共交通計画の令和7年度評価検証」について、ご意見、ご質問等はございませんか。

A委員	この協議会でも以前から申し上げておりました運転者不足に対する問題に関しまして、市の広報紙へ掲載していただき、ありがとうございました。 県内全体で非常に厳しい状況が続いておりましたが、改善したとは言いませんけれども、全体としては少し持ち直してきた部分もあります。 しかしながら、2024 年問題をはじめ、運転手を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。 そうした中で、田辺市におかれましても、いろいろな形で新たな職種の確保、特に運転手の確保に向けて取り組んでいただいておりますが、引き続き取組を進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
事務局	以前から委員からもご意見をいただいておりますので、今回、広報たなべ2月号において、公共交通の現状や運転手へのインタビューに関する記事を掲載させていただきました。 ただ、2026 年2月号の1回だけでは十分ではないと考えており、今後も継続的な取組が必要であると認識しております。 こうした状況への対応策として、各事業者において実施されている運転体験会の開催、Uターン説明会、合同企業説明会、ハローワークと連携した企業説明会などを実施していただいております。 また、市政20周年事業の中で実施した職業体験イベント「アウト オブ キッザニア」につきましても、子どもたちに将来的な職業として公共交通の仕事に興味を持ってもらうための取組として実施いたしました。 今後も引き続き、担い手確保に向けた様々な取組について検討、実施してまいりたいと考えております。
B委員	田辺市におかれましては、地域住民の移動手段の確保や担い手確保、さらには観光客の増加に伴うオーバーツーリズムへの対応など、地域公共交通の充実に向けた取組を進めていただいていることに、敬意を表します。 その一方で、公共交通を支える既存事業者の経営基盤や、そこで働く方々の雇用が維持されてこそ、将来にわたり安定した公共交通サービスを提供することができると考えております。 今後の事業計画や施策の実施に当たりましても、新たな取組だけではなく、既存事業者への影響や地域公共交通全体の持続性にも十分配慮しながら進めていただくようお願いいたします。
事務局	市内住民の移動手段の確保や、近年増加している観光客の移動手段の確保につきましては、交通事業者の皆様に様々な対応を行っていただいております、改めて感謝申し上げます。 そのような中で、公共交通の維持、確保に向けて市として一定の財政支援を行っておりますが、近年は物価高騰や燃料費高騰の影響により、事業者の負担が増加している状況でございます。 今後もしできる限り公共交通を利用していただくための施策を検討しながら、持続可能な公共交通の確保に向けて取り組んでまいりたいと考えております。
議 長	ありがとうございます。

	他にご意見、ご質問等はございませんか。 (ご意見・ご質問等なし)
6. その他	
議長	つづきまして、その他について J R 西日本和歌山支社から和歌山エリアの利用状況について説明願います。
C 委員	紀伊田辺駅の利用者数は大きく減少している状況です。約 17 年前、紀伊田辺駅の 1 日当たりの利用者数は約 4,000 人でしたが、現在は大幅に減少しております。 まず、和歌山県内の鉄道利用状況についてご説明いたします。 和歌山県内の輸送密度の推移を示しており、輸送密度とは、利用者数に利用距離を掛け合わせたものを営業キロで割った指標で、路線全体の利用状況を表すものです。 紀勢本線の和歌山から白浜までの区間では、2013 年度に約 9,100 人であった輸送密度が、2024 年度には約 7,000 人まで減少しております。新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込み、その後回復傾向にはありますが、コロナ前の水準には戻っておりません。 また、白浜から新宮までの区間についてはさらに厳しい状況で、輸送密度は約 1,000 人を下回る水準となっております。 特に新宮・白浜間は厳しい状況にあり、沿線人口の減少以上のペースで鉄道利用の減少が進んでおります。 高速道路の整備は防災面などから重要であると理解しておりますが、高速道路の延伸に伴い、自動車利用が増加していることも鉄道利用減少の一因であると考えております。 田辺市内各駅の乗車人員については、紀伊田辺駅は市内で最も利用者の多い駅ですが、かつてと比較すると利用者数は大きく減少しております。乗車人員ベースで見ると、現在は 1 日当たり約 2,200 人程度となっております。 また、朝来駅についても減少傾向にあり、紀伊新庄駅については比較的横ばいで推移しております。 和歌山駅の利用状況については、県内では最も利用者数が多い駅ですが、コロナ禍以前と比較すると利用者数は減少しております。現在は回復傾向にはあるものの、以前の水準には至っておりません。 南紀エリアの主要駅の状況については、紀伊田辺駅や白浜駅につきましても、長期的には利用者数が大きく減少していることが分かります。 自家用車利用の割合が年々高くなっている一方で、鉄道やバスなど公共交通の利用割合は減少しております。 特に休日は公共交通利用の割合がさらに低くなっており、観光客につきましても自家用車での来訪が多い状況となっております。 ただし、インバウンドを含め、鉄道で紀伊田辺駅まで来訪される観光客も一定数おられますので、その需要は非常に重要であると認識しております。 最後に、高速道路の延伸状況についてです。 高速道路の延伸による影響はありますが、和歌山・紀伊田辺間につきましても、特急列車を

	中心に一定の利用があります。 当社といたしましても、引き続き安全で安定な輸送を確保しながらサービスを維持してまいりたいと考えております。 また、今後は串本方面への高速道路延伸も予定されておりますので、それらの影響も注視しながら対応してまいりたいと考えております。 議長 ただいま説明のありました内容についてご質問等はございませんか。 私の方から質問させていただきます。 田辺市の皆様にもっと鉄道を利用していただくために、ＪＲ西日本としてどのような取組をされているのか、また、便利なサービスやお得な制度などがあれば教えていただきたいと思います。 Ｃ委員 田辺市の皆様に鉄道をご利用いただくにあたり、通常のきっぷのほかに、インターネット予約を利用していただくことでお得にご利用いただける商品を設定しており、大阪方面につきましては、ネット予約限定の割引商品をご用意しております。また、新宮方面につきましても、「とくとくチケットレス」などのお得な商品を販売しております。 田辺・白浜間のような比較的短距離のご利用も一定数ございますので、是非こうした商品もご活用いただきながら鉄道をご利用いただければと思います。 紀伊田辺駅前には多くの飲食店があり、駅から徒歩圏内で利用できる非常に良い環境があります。公共交通でお越しいただければ、お酒を飲まれた場合でも安心してお帰りいただけますので、そのような点につきましても引き続きＰＲしていきたいと考えております。 議長 ありがとうございます。 その他といたしまして、委員の皆様からは何かございませんか。 (ご意見・ご質問等なし)
7. 閉会	
議長	これにて、令和８年度第１回田辺市地域公共交通活性化協議会を閉会します。長時間にわたり、ご審議いただき、誠にありがとうございました。 《終了》